

KYOTO FDC NEWSLETTER



第2回FDセミナー(最終事業報告会)を開催しました ~85名が参加~

本プロジェクトでは、このたび平成22年度第2回FDセミナーを開催しました。

3年間のFD連携プロジェクトにおけるワーキンググループを中心とした活動報告と総括を行い、プロジェクト終了後の活動の方向性を確認しました。

またそれに先立ち、文部科学省の合田隆史 科学技術・学術政策局長より「大学は進化する」と題した記念講演をいただきました。

質疑応答の時間には、3年間の活動報告に対して多くの質問をいただき、報告者から今後、大学コンソーシアム京都に引き継がれていく活動に向けた要望・期待が語られました。

日時：2011年1月23日(日) 14時～16時30分
場所：龍谷大学 3号館 201教室
テーマ：FD連携事業～3年間の活動報告と今後の展望～

記念講演

「大学は進化する」

合田隆史氏(文部科学省 科学技術・学術政策局長)

活動報告

FD研修プログラム検討WG

林 久夫氏(龍谷大学 教授)

FDシステム検討WG

深田 守氏(京都薬科大学 教授)

FDer養成WG

松本真治氏(佛教大学 准教授)

全体総括

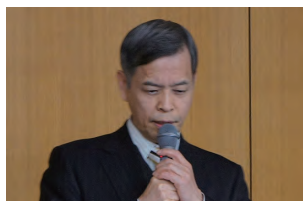
深野政之氏(前京都FD開発推進センター専門研究員)
(一橋大学 特任講師)

コーディネーター

川面きよ(京都FD開発推進センター専門研究員)



▲ 合田隆史氏



▲ 林 久夫氏



▲ 深田 守氏



▲ 松本真治氏



▲ 深野政之氏

第9回京都FDeR塾 ポスターセッションを実施しました



今年度最後となる京都 FDeR 塾では本プロジェクトに参加する 18 連携大学・短期大学の特徴的な FD の取り組みを、ポスターを用いて紹介していただきました。また、ポスターセッションを通じて、その目的や工夫について各大学の担当者と直接、質問・意見交換を行いました。

各大学で異なる FD 取組の実践例を知ることができたと、参加者からも大変好評をいただきました。

テーマ：ポスターセッション
～連携大学・短期大学の FD 活動から学ぶ～

日時：12月4日(土) 15時～17時30分

場所：メルパルク京都

参加者：55名

アンケート回答より抜粋

・具体的に質問のやり取りをしている中で、自分の周囲で抱えるいくつかの小さな問題の解決への道筋が見えたり、参考になることが多く得られた。

・他大学の様々なFDの活動状況はもちろんのこと、実用化する点で一長一短があることは致しかたないことを再認識できました。議論、検討も必要なことだが、いつまでも机上論だけで終わらせるのではなく、試行錯誤を繰り返しながら地道に実質的な活動を続けていくことが、FDの根幹であることを実感させられました。非常に勇気付けられたイベントでした。

・各大学で直面している問題が、同質の問題であることを認識できた。

・近所の大学での多くの具体的な取組みと進み具合について知り、顔をつきあわせて意見交換できたことが、自分の大学での今後のFD活動への刺激になった。

第9回
ポスター
セッション

京都FDeR塾

～連携大学・短期大学のFD活動から学ぶ～

本プロジェクトに参加する18連携大学・短期大学の特色的なFDの取り組みを、ポスターを用いて紹介し、その目的や工夫について、各大学の担当者や関係者、自由に意見交換する場を設けることで、相互理解や連携を促す機会とします。

日時 2010年12月4日(土) 15:00～17:30

●14:30～受付開始(終了後、懇親交流会を予定しています。)

会場 メルパルク京都 6F 会議室D

プログラム

- プレゼンテーション 15:00～16:10
連携大学・短期大学から各自で取り組む特徴的なFD活動を、ポスターを用いて紹介していただきます。
- ポスターセッション 16:10～17:30
会場内に展示されたポスターを活用し、興味や関心をもちたい大学・短期大学の担当者や関係者に質問や意見交換をしていただきます。
- 情報交流会

参加費 FDeR塾プロジェクト連携大学・短期大学
機関別には異なる参加費

無料 (情報交換会参加費として別途1000円徴収します)

有料 (京都FDeR塾申込み)とタイトルに記載の上、本文に

- お名前
- 所属大学
- 教員・職員の前
- 情報交換会 参加・不参加
- e-mailアドレス

を記載して、centar@kpu.ac.jpまで
メールにてお申込みください。
(印刷・2010年11月29日(月)受付けまで)

主催 京都FD開発推進センター／FDeR 養成WG

FDフォーラムでミニシンポジウムを企画しました

2011年3月5日(土)、6日(日)に京都外国語大学で開催された大学コンソーシアム京都主催第16回FDフォーラムで、本センターがミニシンポジウム『新任教員研修プログラムの構築と実践』を企画・実施しました。京都FD開発推進センターが実施している「新任教員合同研修」が準拠している、国立教育政策研究所作成「新任教員研修プログラムの基準枠組」の考案者の一人である川島啓二氏に基準枠組の意義、開発目的を説明いただき、新任教員研修の実践事例として、大規模大学が単独で行う事例として立命館大学を、中小規模大学が連携して行う事例として本センターでの取組を報告し、プログラムの改善に向けた課題を話し合いました。

質疑応答では66名の会場参加者を交えて、活発な意見交換が行われました。

報告者

川島 啓二 氏 (国立教育政策研究所 高等教育研究部 総括研究官)
林 久夫 氏 (龍谷大学 理工学部 教授)
沖 裕貴 氏 (立命館大学 教育開発推進機構 教授)
井上 史子 氏 (立命館大学 教育開発推進機構 講師)

コーディネーター

深野 政之 氏 (一橋大学 特任講師 / 前京都FD開発推進センター専門研究員)



WG活動状況報告

1. FDer 養成WG

- 第9回京都FDer塾ポスターセッション開催
- 2010年度京都FDer塾総括

2. FD研修プログラム検討WG

- 『まんがFDハンドブック』Vol.2【成績評価編】頒布開始
- 新任教員合同研修《プログラムB》の企画・実施

3. FDシステム検討WG

- クリッカー授業実践（佛教大学）
- 第4回連携大学教員意識調査（ICT）の分析

連携大学・短期大学全教員を対象とした第4回教員意識調査（ICT）をWEBアンケートシステムREASを利用して実施しました。139名から回答があり、結果について分析を行いました。集計分析結果は本センターHPに掲載しています。

それぞれのWGが
3年間の活動の総まとめを
おこなったんや



新任教員合同研修《プログラムB》を実施しました。

2011年3月12日（土）、13日（日）に、2010年度第2回新任教員合同研修《プログラムB》を実施しました。連携大学・短期大学から新任教員19名が参加して、講義、ワークショップ、模擬授業を組み合わせた研修を受講しました。この研修は、国立教育政策研究所の研究グループが策定した「新任教員研修プログラムの基準枠組」に準拠したプログラムとなり、昨年9月に実施した2010年度新任教員合同研修《プログラムA》と合わせて受講することにより、「新任教員合同研修修了認定証」を授与しました。



今年は3名の受講生が
「新任教員合同研修修了認定証」
を受け取ったんやで



3月12日(土)

「京都の大学・大学のまち京都」

重田裕之氏（大学コンソーシアム京都 副事務局長）



「授業デザインのための基礎知識 / ワークショップ」

井上史子氏（立命館大学 講師）



3月13日(日)

「さまざまな授業形態（模擬授業）」

南 直人氏（京都橘大学 教授）
森原規行氏（京都精華大学 准教授）



「成績評価のための基礎知識 / ワークショップ」

圓月勝博氏（同志社大学 教授）



平成 22 年度事業報告書を刊行しました

最終年度となる平成 22 年度の事業報告書を刊行しました。
ご希望の方は、本センター（本頁下参照）まで、お問い合わせください。

内容

- 2010 年度センター活動方針
- 2010 年度活動総括
- 2010 年度活動記録
- 各 WG 活動記録
- 海外研修参加報告 POD2010



『まんがFDハンドブック おしえて！FDマン Vol.2 【成績評価編】』を電子ブック化

『まんがFDハンドブック おしえて！FDマン Vol.1【新任教員編】』
に引き続き、『Vol.2【成績評価編】』も電子ブック化を行いました。
本センターのWEB サイト（下記参照）からご覧ください。



京都FD開発推進センターの
WEBサイトから見てな！

<http://www.kyoto-fd.jp/>



事業終了のごあいさつ

京都地域 18 大学・短期大学による連携事業「地域内大学連携による FD の包括研究と共通プログラム開発・組織的運用システムの確立」におきましては、平成 20 年 10 月に京都FD開発推進センターを設置して以来、各大学におけるFD活動の活性化を目標に、さまざまな取り組みを進めてまいりました。補助金最終年度にあたり、現在、事業評価と事業全体の総括を進めておりますが、連携大学教員による内部評価、外部識者による外部評価に共通して、本事業により実施した多くのFD研修活動が効果的なものであり、研修に参加した教職員に有益であったことが示されています。

本センターの活動は、次年度以降は公益財団法人 大学コンソーシアム京都によるFD活動の中に組み込まれ、継続していくこととなりますが、その際には、これまでの 18 大学・短期大学の連携が活動の基礎となります。つきましては、なにとぞ今後とも本センターの活動に対して忌憚のないご意見を賜りますようお願いを申し上げますとともに、これまでの多大なご協力、ご支援に対しまして、改めて心より御礼を申し上げます。また最後になりましたが、このような活動の機会を与えていただいた文部科学省をはじめとする関係諸機関に対して御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

平成 23 年 3 月

京都FD開発推進センター長
八木 透《佛教大学教学部長・教授》

発行・連絡先：京都FD開発推進センター

〒600-8216

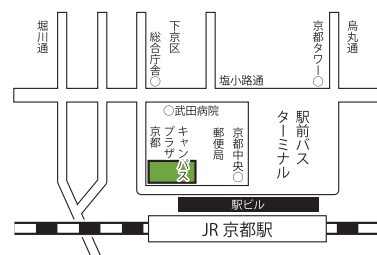
京都市下京区西洞院通塩小路下ル キャンパスプラザ京都 6 階

TEL：075-353-9122 FAX：075-353-9101 E-Mail：center@kyoto-fd.jp

<http://www.kyoto-fd.jp/>



※本センターが収集した個人情報は、本センターの行事運営と情報提供に目的を限定し、適切に管理します。



2011 年 3 月発行